資料3-2 土壌汚染調査における ベンゼン調査未実施区画と 油臭・油膜確認範囲の関係

土壌汚染調査におけるベンゼン調査未実施範囲と油臭・油膜確認範囲の関係 (Yc 層上面標高の差が 0.4m 以上ある区画)

※掘削除去されずに残っている土壌について

街区名	区画名	Yc層上面標高(A.P. m)			振立关	ベンゼン			評価指標	評価指標	Ē.	掘削除去深度範囲以深のBZ
		ア. 詳細調査 (先行ボーリング)	ア. 絞込調査	イ. 土壌ボーリング調査 条例117条調査	標高差 (m) アーイ	(BZ) 土壌汚染 確認下限 深度 (A.P. m)	BZ土壌調査を実 施していない範囲 (A.P. m)	掘削除去 対策実施 深度 (A.P. m)	未実施 調査深度 (注1、2)	BZ調査 なし範囲	油臭·油膜 確認範囲 (A.P. m)	土壌調査を実施していない深度範囲にある粘性土層以外の土壌で油臭・油膜が確認されている範囲 (A.P. m)
5街区	J30-2		-2.96	-1.71	1.25	なし	-2.96 ~ -1.71	2.00	あり	砂質土	0.60 ~ 2.60	
	J34-4		-3.03	-3.71	0.68	-0.68	−3.71 ~ −3.03	-0.68	なし	_	-3.70 ~ 2.30	
	J36-7		-0.29	-1.40	1.11	なし	-1.40 ~ -0.29	2.00	あり	砂質土	なし	
	L28-8		-0.51	-2.94	2.43	2.64	-2.94 ~ -0.51	2.00	あり	砂質土	1.60 ~ 3.10	
	M35-3		-2.80	-1.30	1.50	なし	-2.80 ~ -1.30	1.80	あり	砂質土	−0.20 ~ 2.30	
	M36-3		-0.27	-0.89	0.62	なし	-0.89 ~ -0.27	2.00	なし	_	-1.10 ~ 2.80	
	N38-8		-0.41	-1.52	1.11	なし	-1.52 ~ -0.41	2.00	あり	粘性土	なし	
	N40-9		未確認	0.54	_	なし	~ 0.54	-0.07	あり	砂質土	<u>−1.10</u> ~ 1.90	'-1.10 ~ -0.07
	O41-3		-1.44	-2.03	0.59	なし	-2.03 ~ -1.44	2.00	なし	砂質土	なし	
	Q31-3	-3.83		-3.31	0.52	なし	-3.83 ∼ -3.31	2.00	あり	砂質土	なし	
	Q36-2		-1.29	-2.47	1.18	なし	-2.47 ~ -1.29	2.00	あり	砂質土	なし	
6街区	A10-6		-3.58	-5.11	1.53	なし	-5.11 ∼ -3.58	-1.11	あり	砂質土	-3.10 ~ -0.10	
	B6-3		-4.48	-3.25	1.23	なし	-4.48 ~ -3.25	2.00	あり	粘性土	−1.00 ~ 3.50	
	D10-8		-4.42	-4.90	0.48	-2.42	-4.90 ~ -4.42	-2.42	なし	_	−2.40 ~ 0.60	
	F6-4		-4.35	-3.80	0.55	なし	-4.35 ~ -3.80	0.00	あり	粘性土	−3.00 ~ 3.90	
	F25-6		-3.55	-2.70	0.85	なし	-3.55 ~ −2.70	2.00	なし	_	なし	
	F26-4		-2.96	-3.64	0.68	なし	-3.64 ~ −2.96	-3.64	あり	粘性土	-1.20 ~ -0.20	
	G10-1		-4.10	-4.92	0.82	-1.38	-4.92 ~ -4.10	-1.38	なし	_	−2.40 ~ 3.10	
	G10-3		-4.44	-5.01	0.57	-2.30	-5.01 ~ −4.44	-2.30	なし	_	なし	
	G12-3		-3.62	-4.65	1.03	1.04	-4.64 ~ -3.62	-4.65	あり	粘性土	1.00 ~ 2.00	
	G24-3		-3.91	-4.39	0.48	-2.00	-4.39 ~ -3.91	-4.39	なし	_	1.00 ~ 3.90	
7街区	K24-6		-2.68	-3.20	0.52	-1.00	-3.20 ~ −2.68	-1.00	なし	_	−1.00 ~ 1.00	
	L7-6		-4.61	-5.61	1.00	-4.10	-5.61 ~ -4.61	-4.10	なし	_	-4.10 ∼ -1.10	
	M4-8		-3.73	-1.80	1.93	なし	−3.73 ~ −1.80	1.90	あり	粘性土	-4.10 ~ 3.90	
	020-1	-1.89	-1.19		0.70	なし	-1.89 ~ -1.19	2.00	あり	砂質土	なし	

評価指標1で未実施調査深度あり、かつ評価指標2で粘性土以外(砂質土又は不明) =掘削除去深度範囲以深に粘性土層以外でBZ調査未実施深度あり

油臭・油膜が確認された深度が、掘削除去対策実施深度以深にあるBZ土壌調査を実施していない深度範囲にあることを示す

掘削除去深度範囲以深のBZ土壌調査を実施していない深度にある粘性土層以外の土壌で油臭・油膜が確認された区画(油臭・油膜確認範囲にベンゼンを含むタールが存在している可能性あり)

注1) 評価指標1(未実施深度の有無)を検討する際には、調査ボーリング調査時の分析深度だけではなく、土壌汚染対策工事の際に実施されている「底面管理調査」「帯水層底面調査」の分析深度も加味して評価している。

注2) N40-9、F26-4、G12-3の3区画については、土壌汚染対策工事の際に調査深度不足の可能性のある深度(未実施深度)まで、土壌が掘削除去されているが、以下の理由から評価指標1(未実施深度の有無)については、評価を"×:あり"としている。

- ・土壌汚染対策法の深度方向の土壌分析(第一種特定有害物質)は、仮に不透水層まで掘削除去する場合であっても掘削範囲内の所定の深度の調査を実施しなくてもよいとはなっていないこと。
- ・例えば、不透水層の直上の分析最下端深度で基準不適合となり、その下位の深度で分析した結果、不透水層以深まで対策深度となるような可能性も考えられるため。